

# ヒューミント・ エジプト株式オープン (愛称：ナイルのめぐみ)

追加型投信／海外／株式

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
設定日	2007年12月18日
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指してファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。
主要運用対象	外国投資法人〔コンコード・エジプトグロースファンド・フォー・ヒューミント〕（以降「コンコードファンド」）の円建て投資証券およびわが国の証券投資信託「ヒューミント・債券マザーファンド」（以降「債券マザーファンド」）の受益証券を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けておりません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けておりません。 株式への直接投資は行いません。 原則として為替ヘッジは行いません。
分配方針	毎決算時（3月20日、同日が休業日の場合は翌営業日）に、基準価額の水準、市況動向などを勘案して決定します。

## 運用報告書 第4期

(決算日 2011年3月22日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼を申し上げます。  
さて、「ヒューミント・エジプト株式オープン」は、2011年3月22日に第4期の決算を行いました。  
ここに、期中の運用状況と収益分配状況についてご報告申し上げます。  
今後ともいつそのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## キャピタル アセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋3-12-2 朝日ビルヂング6階

【お問い合わせ先】

キャピタル アセットマネジメント株式会社

TEL : 03-5205-0700

(営業日の9:00-17:00)

<http://www.capital-am.co.jp/>

## ◆設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			コンコード ファンド 組入比率	債券マザー ファンド 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率			
(設 定 日) 2007年12月18日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 2,283
1 期 2008年3月21日	9,306	0	△ 6.9	92.7	1.8	5,517
2 期 2009年3月23日	5,036	0	△45.9	88.9	7.9	1,277
3 期 2010年3月23日	7,077	0	40.5	91.0	0.8	1,295
4 期 2011年3月22日	6,358	0	△10.2	88.0	0.8	1,263

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込です。尚、当期の分配金はありませんでした。

(注2) 基準価額は1万口あたりです。(基準価額の全てに共通)

(注3) 純資産総額は単位未満切捨て、騰落率・各組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

(注4) 各組入比率は、純資産総額に対する組入比率です。

(注5) 当ファンドは、公表されているエジプト株式指数の銘柄構成に偏りが大きく、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けておりません。

## ◆当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		コンコード ファンド組入比率	債 券 マ ー ザ ー ファンド組入比率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2010年3月23日	円 7,077	% —	% 91.0	% 0.8
3 月 末	7,533	6.4	92.1	0.8
4 月 末	7,909	11.8	92.4	0.8
5 月 末	6,914	△ 2.3	92.3	0.9
6 月 末	6,657	△ 5.9	93.3	0.9
7 月 末	6,514	△ 8	95.4	1.0
8 月 末	6,546	△ 7.5	95.5	1.0
9 月 末	6,689	△ 5.5	93.9	1.0
10 月 末	6,674	△ 5.7	90.5	0.9
11 月 末	7,069	△ 0.1	91.7	0.9
12 月 末	7,122	0.6	86.5	0.8
2011年1月 末	6,428	△ 9.2	87.9	0.8
2 月 末	6,364	△10.1	87.9	0.8
(期 末) 2011年3月22日	6,358	△10.2	88.0	0.8

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 騰落率・各組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

## ◆投資市場環境（2010年3月24日～2011年3月22日）

---

### [エジプト株式市場]

2010年第2四半期から2011年第1四半期までの世界の株式市場は堅調に推移しました。2010年の年央には、FRBによる量的緩和政策の第1弾が3月末に終了したこと、欧州債務問題、朝鮮半島の緊張などを手掛かりに質への逃避として債券市場に資金が移り、株式市場が調整する局面もありました。その後、11月に量的緩和政策第2弾（QE2）が発表されたことで巻き戻しが増え、徐々に経済指標が堅調な内容になるにつれ株式市場へ資金が還流しました。

エジプト株式市場は、2010年の年央に同様の調整を経験した後、回復しましたが調整前水準を超えることはできず、2011年1月には反政府デモによる政治・経済の混乱から大きく下げました。エジプト証券取引所が算出する株価指数EGX30（銘柄構成が大きく異なるため、当ファンドの主要投資対象『コンコードファンド』の運用会社、コンコード・インターナショナル・インベストメンツ社ではベンチマークとはいたしておりません）は、2011年1月16日7,082.09から同1月30日5,646.50まで20%下落しました。取引を中止していた同証券取引所は3月23日取引を再開し、EGX30は5,200付近で推移しています。

エジプトポンド円レートは、本期間において概ね円高・エジプトポンド安の傾向が続き、エジプトポンドは16円前半から14円前半に下落しました。

コンコード・インターナショナル・インベストメンツ社は、エジプトの政治・経済情勢について次のような見通しを持っています。

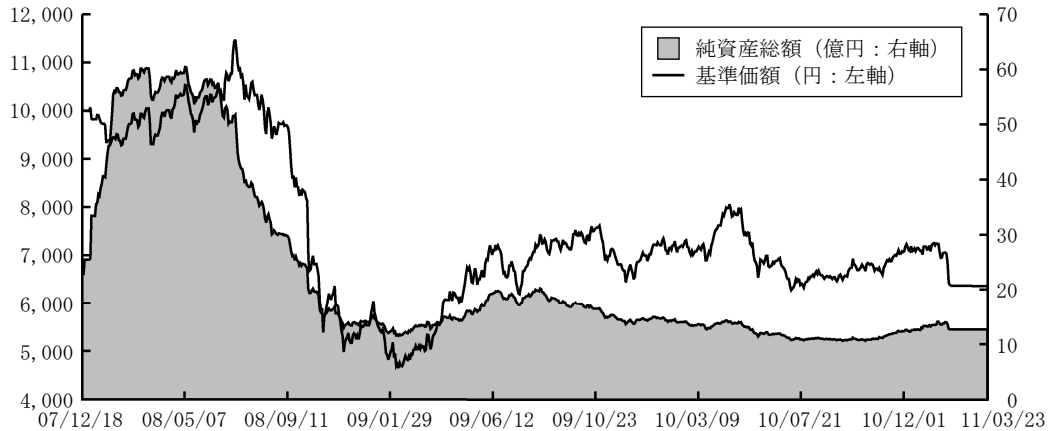
『政治的、経済的背景として、今週全般に行われた憲法改正の国民投票がスムーズに行われたこと、今後6月の議会選挙とそれに続く新しい大統領選挙が行われること、そしてムスレム同胞団を中心として新しいエジプトの将来像が描かれれば、財政赤字、貿易収支の具体的な数字と問題点が明らかになり、政府の政策が出されるにつれ株式市場の回復場面が期待できるのではないかと。エジプトにかなりの規模のアンダーグラウンド企業集団（一説には表経済の倍近くの規模とも考えられていた）が徐々に表経済に顕在化し、実質的にエジプトの経済の成長の一部の担い手に成れば、新しいエジプト経済の5－6%台の従来の経済成長に戻る事が出来るのではないだろうか。但しそれには一定の時間が必要であろう。』（2011年3月25日付）

### [国内債券市場]

国内債券市場では、指標銘柄である新発利付国債10年物の利回りは、2010年4には月1.3～1.4%台でしたが、世界の株式市場の調整を背景に債券市場に資金が移り、10月には利回りは0.9%を下回る局面もありました。その後、株式市場への資金還流により2010年末までには利回りは1.2%まで上昇しました。2011年3月には1.2～1.3%で推移しています。

◆運用状況（2010年3月24日～2011年3月22日）

基準価額と純資産総額の推移



このような市場環境の下、当ファンドは計画通りエジプト株式を主要投資対象とする『コンコードファンド』の組入比率を80～90%台に維持しました。当ファンドの主要投資市場であるエジプト株式市場は当期大きく下落しました。また、為替についてもエジプトポンド円レートが円高・エジプトポンド安に向かったため投資収益は大きなマイナスとなりました。その結果、2010年3月23日の期首に7,077円であった基準価額は当期末の時点で6,358円に下落し、当期の騰落率は-10.2%となりました。

## ◆収益分配金

---

エジプトにおける政治・経済の混乱からエジプト株式市場が大きく下げ、その結果当ファンドも大きく下落致しました。そのため、当期の収益分配を見送らせて頂きました。

## ◆今後の運用方針

---

### [ヒューミント・エジプト株式オープン]

主要投資対象『コンコードファンド』の組み入れ比率を高位に保つことを基本とします。

### [コンコードファンド]

以下は、当ファンドの主要投資対象『コンコードファンド』の運用会社、コンコード・インターナショナル・インベストメンツ社のコメントを要約したものです。

憲法改正に向けた国民投票がスムーズに行われたこと、および大統領選挙が行われることに続き、ムスレム同胞団を中心として将来像が描かれれば、株式市場の回復場面が期待できるのではないかと。また、エジプトのかなりの規模のアンダーグラウンド企業集団が経済成長の担い手に加われば、5～6%台の従来の経済成長に戻る事が出来るのではないだろうか。（2011年3月25日付コメントの要約）

### [債券マザーファンド]

ヒューミント・エジプト株式オープンのファンド規模や流動性確保の観点から、全てコール市場で運用を行いました。当面コール市場の短期金融市場での運用を継続する予定です。

◆ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項 目	当 期
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 銀 行 )	104円 ( 50 ) ( 50 ) ( 4 )
(b) 保 管 費 用 等	0
合 計	104

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

(b) 保管費用等は、期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入です。

◆ 期中の売買及び取引の状況（2010年3月24日～2011年3月22日）

投資証券、投資信託受益証券

項 目	買 付		売 却	
	口 数	金 額	口 数	金 額
海外 コンコード・エジプトグロース ファンド・フォー・ヒューミント	千口 26	千円 170,000	千口 16	千円 110,000

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満切捨てです。

◆ 利害関係人との取引状況等の明細（2010年3月24日～2011年3月22日）

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆ 組入資産の明細（2011年3月22日現在）

銘 柄 名	期首(前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
コンコード・エジプトグロースファンド・フォー・ヒューミント	千口 179	千口 189	千円 1,112,167	% 88.0
ヒューミント・日本債券マザーファンド	10,448	10,448	10,504	0.8
合 計	10,627	10,637	1,122,671	88.8

(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨て、比率は小数第2位を四捨五入です。

## ◆投資信託財産の構成

(2011年3月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	1, 112, 167	87. 4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	10, 504	0. 8
投 資 信 託 財 産 総 額	150, 545	11. 8
	1, 273, 216	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て、比率は小数第2位を四捨五入して表示しています。

## ◆資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2011年3月22日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1, 273, 216, 879円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	150, 544, 442
ヒューミント・日本債券マザーファンド(評価額)	10, 504, 626
投資信託受益証券(評価額)	1, 112, 167, 811
(B) 負 債	9, 219, 003
未 払 信 託 報 酬	9, 187, 384
そ の 他 未 払 費 用	31, 619
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1, 263, 997, 876
元 本	1, 988, 047, 642
次 期 繰 越 損 益 金	△ 724, 049, 766
(D) 受 益 権 総 口 数	1, 988, 047, 642口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C / D)	6. 358円

(注1) 当ファンドの期首元本額 1, 829, 895, 275円  
 期中追加設定元本額 609, 290, 529円  
 期中一部解約元本額 451, 138, 162円

(注2) 当運用報告書作成時では監査未了です。

## ◆損益の状況

当期：自2010年3月24日 至2011年3月22日

項 目	当 期 末
(A) 配 当 等 収 益	41, 688円
受 取 利 息	41, 688
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△125, 179, 097
売 買 益 損	14, 275, 508
売 買 損 益	△139, 454, 605
(C) 信 託 報 酬 等	△ 18, 490, 821
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△143, 628, 230
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△216, 674, 150
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△363, 747, 386
配 当 等 相 当 額	111, 773
売 買 損 益 相 当 額	△363, 859, 159
(G) 合 計 (D + E + F)	△724, 049, 766
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△724, 049, 766
追 加 信 託 差 損 益 金	△363, 747, 386
(配 当 等 相 当 額)	111, 937
(売 買 損 益 相 当 額)	△363, 859, 323
分 配 準 備 積 立 金	65, 302
繰 越 損 益 金	△360, 367, 682

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## <参考情報> 投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	コンコード・エジプトグロースファンド・フォー・ヒューミント
形態	英国領バージン諸島籍オープンエンド型外国投資法人（円建）
投資態度	中長期的な信託財産の成長を目指します。
主な投資対象	エジプトの証券取引所に上場されている株式、およびこれに準ずるもの*また、一部エジプトの公社債に投資することがあります。 ※ワラント（新株予約権付社債）、CB（転換社債）、DR（預託証書）等
主な投資制限	株式への投資割合に制限を設けません。 債券の投資割合は上限30%とします。 原則として、為替ヘッジは行いません。
信託報酬等	年率1%。その他の費用としてファンド設立費用、信託事務の処理に要する費用、お申込費用、有価証券売買委託手数料、監査費用等がかかります。（その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に、料率、上限等を示すことができません。）
運用会社	コンコード・インターナショナル・インベストメンツ・エル・ピー
事務管理会社	キャピタ・ファイナンシャル・アドミニストレイターズ（アイルランド）
保管会社	香港上海銀行（エジプト）
決算日	原則として12月31日

ファンド名	ヒューミント・日本債券マザーファンド
形態	証券投資信託
投資態度	わが国の公社債を主要対象とし、原則としてBBB格相当以上の格付を有する公社債から、信用リスクや利回り格差等を考慮して組入銘柄を選定します。ただし、大量の追加設定または解約が生じたとき、市況の急激な変化が予想されるとき、ならびに信託財産の規模によってはこのような運用ができない場合があります。
主な投資対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資は行いません。
信託報酬等	信託報酬はかかりません。
運用会社	キャピタル アセットマネジメント株式会社
決算日	原則として2月20日

## ① コンコード・エジプトグロースファンド・フォー・ヒューミント

コンコード・エジプトグロースファンド・フォー・ヒューミントは英国領バージン諸島籍の投資法人（会社型投資信託）として2007年12月19日に設定されました。当ファンドの決算日は原則毎年12月31日です。第3計算期間は2010年1月1日より2010年12月31日でした。当該第3計算期間の財務諸表は、国際会計基準に準拠して作成され、公認会計士による監査を受けます。本運用報告書作成時点では監査未了です。

### ◆資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2010年12月31日現在)

項目	当期末
(A) 資産	1,141,732,416円
金融資産(評価額)	1,050,091,915
現金および現金等価物	89,103,138
未収利息・配当金	1,232,985
未収金	1,304,378
(B) 負債	5,917,971
未払運用報酬	2,762,172
未払事務管理報酬	739,446
未払証券保管費用	120,022
その他未払費用	2,296,331
(C) 純資産総額(A-B)	1,135,814,445
(D) 未償却繰延設立費用	5,847,203
(E) 純資産総額(調整後)(C+D)	1,141,661,648
(F) 買戻し可能利益配当投資口株数	171,711.982口
1株当たり純資産額(E/F)	6,648,701円

(注) 期中追加設定額 50,000,000円  
期中一部解約額 210,000,000円

### ◆損益の状況

(当期：自2010年1月1日 至2010年12月31日)

項目	当期末
(A) 純投資損益	72,675,294円
受取利息	1,655,696
受取配当	61,481,795
金融資産売買損益	△70,734,020
金融資産評価損益	80,271,823
(B) 営業費用	30,679,387
運用報酬	11,403,395
事務管理報酬	9,593,439
証券保管費用	1,349,263
取締役報酬	4,158,795
監査報酬	1,366,822
送金費用	204,747
その他費用	2,602,926
(C) 買戻し可能利益配当投資口株主純資産の増(減)(A-B)	41,995,907

◆コンコード・エジプトグロースファンド・フォー・ヒューミントの有価証券明細表

銘柄	株数(株)	評価額(円)	ウェイト*
[銀行]			
Commercial International Bank	90,600	60,170,246	5.30
Credit Agricole Egypt SAE	294,000	65,002,428	5.72
National Societe Generale Bank SAE	110,222	77,186,222	6.80
[金属・エネルギー]			
Al Ezz Al Dekhela Iron and Steel	3,415	38,161,841	3.36
Misr Cement(Qena)	9,226	12,993,950	1.14
Orascom Construction Industries	14,950	60,140,185	5.29
[通信]			
Egyptian Company for Mobile Services	15,000	34,660,900	3.05
Telecom Egypt	209,000	52,944,391	4.66
[医薬品]			
Alexandria Pharmaceuticals	55,673	46,381,499	4.08
Egyptian International Pharmaceuticals	93,800	48,666,689	4.28
[建設・不動産]			
Heliopolis Housing	117,000	40,868,000	3.60
Medinet Nasr Housing	79,000	35,209,999	3.10
[化学・肥料]			
Egyptian Financial & Industrial Co	63,634	16,859,939	1.48
Paints and Chemical Industries Co	83,315	63,094,884	5.56
[食品]			
Bisco Misr	58,902	26,409,201	2.33
Upper Egypt Flour Mills	40,000	30,622,873	2.70
Eastern Tobacco	24,406	41,017,776	3.61
[鉱業]			
Alexandria Minerals Oils Co	59,000	36,340,002	3.20
Maridive and Oil Services	164,288	47,570,018	4.19
[電化製品]			
Olympic Group Financial Investments	112,900	65,172,804	5.74
Lecico Egypt SAE GDR	301,125	100,417,208	8.84
Lecico Egypt	13,500	3,200,438	0.28
[繊維]			
Oriental Weavers	98,401	47,000,422	4.14
合 計		1,050,091,915	92.45

\*ウェイトは純資産価額に対する比率

## ② ヒューミント・日本債券マザーファンド

### ◆ヒューミント・日本債券マザーファンドの設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰	中 落 率		
(設 定 日)	円		%	%	百万円
2007年12月18日	10,000		—	—	—
1 期 2008年2月20日	10,007		0.07	0	100
2 期 2009年2月20日	10,041		0.34	0	100
3 期 2010年2月22日	10,047		0.1	0	10
4 期 2011年2月21日	10,054		0.1	0	10

(注1) 基準価額は1万口あたりです。(基準価額の全てに共通)

(注2) 純資産総額は単位未満切捨て、騰落率・各組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

(注3) 各組入比率は、純資産総額に対する組入比率です。

(注4) 当ファンドは、現在、流動性確保のため、および、資産規模の観点から、主としてコール市場等短期金融商品で運用しており、公表されている適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けておりません。

### ◆ヒューミント・日本債券マザーファンドの当期中の基準価額推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	
		騰	落 率
(期 首)	円		%
2010年2月22日	10,047		—
2 月末	10,047		0.0
3 月末	10,048		0.0
4 月末	10,048		0.0
5 月末	10,049		0.0
6 月末	10,050		0.0
7 月末	10,050		0.0
8 月末	10,051		0.0
9 月末	10,051		0.0
10 月末	10,052		0.0
11 月末	10,052		0.0
12 月末	10,053		0.1
2011年1 月末	10,053		0.1
(期 末)			
2011年2月21日	10,054		0.1

(注) 基準価額の騰落率は期首比で表示しています。

## ◆ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

当ファンドには信託報酬はかかりません。

## ◆ 期中の売買及び取引の状況（2010年2月23日～2011年2月21日）

当ファンドは、期を通して、流動性確保のため、および、資産規模の観点から、主としてコール市場等短期金融商品で運用いたしました。

## ◆ 利害関係人との取引状況等の明細（2010年2月23日～2011年2月21日）

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ◆ ヒューミント・日本債券マザーファンドの信託財産の構成

(2011年2月21日現在)

項 目	評 価 額	
	千円	比 率 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	10,504	100.0
合 計	10,504	100.0

(注) 評価額は単位未満を切捨てて表示しています。

## ◆ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2011年2月21日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	10,504,153円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	10,504,153
(B) 負 債	—
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	10,504,153
元 本	10,448,206
次 期 繰 越 損 益 金	55,947
(D) 受 益 権 総 口 数	10,448,206口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,054

(注1) 当親ファンドの期首元本額 10,448,206円  
 期中追加設定元本額 0円  
 期中一部解約元本額 0円

(注2) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、ヒューミント・エジプト株式オープン10,448,206円です。

## ◆ 損益の状況

(当期：自2010年2月23日 至2011年2月21日)

項 目	当 期 末
(A) 配 当 等 収 益	6,681円
受 取 利 息	6,681
(B) 当 期 損 益 金 (A)	6,681
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	49,266
(D) 合 計 (B + C)	55,947
次 期 繰 越 損 益 金 (D)	55,947